

# 共生社会の実現に向けて Vol.1

町は、第6期音更町総合計画に「共生社会」分野を新たに設定し、男女共同参画社会を含む共生社会の実現に向けた各種施策に取り組んでいきます。

その一環として、「広報おとふけ」で共生社会に関する記事を奇数月に掲載していくこととしました。第1回目は、共生社会とはどのような社会かを説明します。

## ◆共生社会とは

総合計画では、共生社会を「性別、年齢、障がい、民族、国籍、宗教、文化、風習などの多様性（ダイバーシティ）を認め、一人ひとりがお互いの人権を尊重し、誰もがその個性と能力を発揮してあらゆる分野で活躍でき、生き生きと心豊かに安全に安心して、ともに暮らすことのできる社会」としています。

共生は、もともと生物学の言葉で、複数の異種類の生物が相互依存しながら共に生きている現象を指しています。これを人間社会に適用したのが共生社会です。つまり、人間にはさまざまな差異があることを前提として、その差異に対して同化も排除もせず、ともに暮らす社会のことです。

**問合先** 役場企画課企画調整係（内線213）